



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新泉和泉小学校 / 和泉中学校

<https://www.suginami-school.ed.jp/izumigakuen/>



令和7年3月1日
学園だより No.110
学園長 松浦 素明

この一年を振り返って

学園長 松浦 素明

今年度も残すところ一か月となりました。本学園は今年度創立10周年を迎えるにあたり、新たな未来に向けて「BE—GO (理想の自分、理想の学園に向かって前進する)」をスローガンに掲げました。

Office environment (働きやすい環境)

- ・教職員のウェルビーイングを確保し、働きやすい学園づくりに取り組みます。

Belonging place (安全で幸せな居場所)

- ・危険箇所の点検やアレルギー対応により安全の確保に努めます。
- ・特別支援教育、教育相談体制を充実させて個に応じた指導に取り組みます。
- ・IZUMI ROOM の開設、いのちの教育、いじめの未然防止に取り組み、課題予防的生徒指導に取り組みます。

Experience (体験活動)

- ・学校支援本部や地域教育推進協議会等との連携や協力のもとに9年間を通したキャリア教育、体験活動の充実に取り組みます。
- ・伝統文化、国際理解教育に取り組みます。

Growth (成長)

- ・小中一貫教育校の良さを生かし、学校行事等における小中交流活動を充実します。
- ・1人1台専用タブレット端末を効果的に活用し学習が深まるように取り組みます。
- ・情報モラル教育を充実し適切な使い方を育みます。

まだまだ十分とは言えませんが、おおむねスローガンに基づいて進めることができました。このことは学園の教職員だけでなく、保護者の皆様や地域の皆様、特に学校支援本部の方々のご理解とご協力があったからこそであり、今後とも皆様のお力をお借りして学園の教育活動の充実に取り組んでまいります。

ここで、私が自分の子を育てた時に教わった言葉を紹介します。

1. 批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします。
2. 敵意にみちた中で育った子は誰とでも戦います。
3. ひやかしを受けて育った子ははにかみ屋になります。
4. ねたみを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持になります。
5. 心が寛大な人の中で育った子はがまん強くなります。
6. はげましを受けて育った子は自信を持ちます。
7. ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります。
8. 公明正大な中で育った子は正義心をもちます。思いやりのある中で育った子は信仰心をもちます。
9. 人に認めてもらえる中で育った子は自分を大事にします。仲間の愛の中で育った子は世界に愛を見つけます。

「アメリカ・インディアンの子の教え」(加藤諦三 著)

1日単位では児童・生徒の成長を感じることはなかなかできませんが、長い月日を重ねて振り返ると心身ともにたくましく成長する姿が見られます。これからも子供たちが健やかに成長するために、大人として教師として親としてどのような気持ちをもって、豊かに関わることが大切かを日々考えていきたいと思います。

小学部

生活目標
1年間を振り返ってみよう
安全目標
3.11から学ぼう

中学部

生活目標
1年間を振り返ろう
安全目標
3.11から学ぼう

小中共通

保健目標
1年間を振り返ろう
給食目標
1年間の給食を振り返ろう

学園だよりには個人情報が含まれています。取扱いにはご注意願います。



日	曜	予定		日	曜	予定	
		小学部	中学部			小学部	中学部
1	土			16	日		
2	日			17	月	9年生 門出送り	
3	月	学年朝会 委員会・計画委員会(3学期最終)	中学朝会	18	火	学年朝会	中学部卒業式準備
4	火	読み聞かせ(仲,4,5年) 折り紙教室(1年) 4時間授業(3,4年) 保護者会(3,4年)	9年卒業式練習 性犯罪被害防止教室(9年A～D組)6校時	19	水	4時間授業 卒業式予行練習(5,6年)	
5	水	午前授業(4時間授業) 読み聞かせ(仲,1,2年) ロングたてわり班活動		20	木	春分の日	
6	木	4時間授業(1,2年) 保護者会(1,2年)	9年卒業式練習	21	金	給食終 4時間授業 大掃除	大掃除5校時 小笠原自然体験交流始
7	金	安全指導 中学部卒業式全校練習		22	土	小学部卒業式(5,6年)	
8	土	土曜授業(公開)(3時間授業) 短縮時程 感謝の会(6年)		23	日		
9	日			24	月	修了式・お別れの会(3時間授業) 生徒机椅子移動 3校時	
10	月	小学朝会 クラブ(3学期最終)	生徒朝会 社会貢献活動(9年B～D)	25	火	春季休業日始 芝生養生始～4/5	
11	火	読み聞かせ(仲,3,6年)	9年卒業式練習3校時 7・8年卒業式練習4校時	26	水		小笠原自然体験交流終
12	水	4時間授業	専門委員会・中央委員会 5校時	27	木		
13	木	茶道教室(6年) ダンスクラブ発表(中休み)	中学部卒業式予行	28	金		
14	金	集会		29	土		
15	土			30	日		
※3月の避難訓練は予告なしで実施します。				31	月		

学習発表会 (小学部)

『切磋琢磨~さらなる高みへ』

2月14日(金)15日(土)の両日、学習発表会を行いました。偶数学年とA組仲よし学級は大アリーナにて発表をしました。みんなで一緒に手拍子をしたり歌ったりと大アリーナは大盛り上がりとなりました。奇数学年は各教室で、学んだことを劇仕立てやプレゼンテーションで発表しました。兄弟学年は参観することで憧れの気持ちをもつことができました。

第8学年 スキー移動教室(中学部)

1月27日(月)~29日(水)の3日間にかけて、長野県上田市菅平高原においてスキー移動教室を実施しました。第8学年として、宿泊を伴う集団生活の中で、自己の役割を把握し、きまりやマナーを守り、自ら考え進んで行動する態度を身に付け、各自の役割を果たし、参加者相互の連帯感や親睦を深めることを目指して過ごしました。

また、心身を鍛錬し、スキー技術を身に付けるとともに、安全に対する心構えを学ぶ機会ともなり、多方面で成長した生徒たちの、さらなる飛躍が楽しみになる行事となりました。

学校支援本部コーナー

本部長 吉橋 正美

2月27日(木)5年生の「茶道体験」が行われました。準備は前日の夕方、武道場全体に畳を敷き詰めることから始まり、畳が敷かれると和室の風情があつという間に現れました。次に3畳のゴザを敷き、風炉を置き、床の間の趣を出すため柱に掛物を掛け、季節の茶花・ツバキを花入れに入ると、杉並和泉学園の茶室が完成し、5年生の可愛いお客様を迎える準備が整いました。このように茶道では、茶室の風情を大切に、お茶を点てる相手に最善を尽くすことが求められます。

最初に茶道入門の盆略点前を拝見いただき、終始どこからともなく拍手が鳴り響きました。後に亭主役の方より「長年の活動で頂いた拍手の記憶が今も胸に残り感動しています」とのお言葉を頂きました。続いて、美味しい和三盆と抹茶のお稽古において、茶筌を用いて泡を点てる姿に多数の質問が寄せられ、どのクラスも深い関心を感じました。

保護者の皆様方には前日の準備から当日の片付けまでお手伝いを頂き、大変感謝申し上げます。次回は3月13日(木)に6年生の茶道体験を予定しております。次年度も学校支援本部の活動にご理解・ご協力をお願い致します。



<https://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/>
お問い合わせinfo@shinsen-izumi.sakura.ne.jp



学校運営協議会コーナー

会長 坂野 慎二

この時期になると学校は次年度の教育計画を立てます。新たな計画を立てるためには今年度の活動を振り返り、評価する必要があります。児童生徒、教員、そして保護者の皆さんのアンケート等を基にして、教員の皆さんが学校の「自己評価」を行います。

次にCS委員が中心となって、学校の「自己評価」が適切かどうかを判断する「学校関係者評価」を行います。つまり複数の異なる眼で学校の活動を評価しています。これらの手続きを経て、学校は次年度の計画を作成します。CSは学校の作成した計画を審議し、承認することになっています。

評価、振り返りというと、あら探しになりやすいのですが、大切なことはしっかりと活動ができていたことを確認することです。本年度の活動が、お子さんたちの成長にどのように影響したのかをお子様自身、そして保護者の皆様の「複数の異なる眼」で、今一度振り返ってみていただけると嬉しいです。その上で次年度に向けた新たな計画を立ててみてはいかがでしょうか。

学校運営協議会についての詳細は、こちらのQRコード(学園HP内)からご確認できます。

